



2024年11月14日

各位

会社名 クラスタテクノロジー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 安達 良紀  
(グロース・コード番号4240)  
問合せ先 取締役管理本部長 駒井 幸三  
(TEL: 06-6726-2711)

### 2025年3月期 第2四半期（中間期）個別業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期 第2四半期（中間期）（2024年4月1日～9月30日）個別業績予想と本日発表の実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

2025年3月期 第2四半期（中間期）個別業績予想と実績との差異（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 471	百万円 12	百万円 13	百万円 9	円 銭 1.63
実績 (B)	439	20	21	16	2.81
増減額 (B-A)	△ 31	7	8	6	
増減率 (%)	△ 6.8	60.0	64.4	72.6	
(参考) 前期第2四半期 (中間期) 実績 (2024年3月期)	435	33	34	26	4.67

#### <業績予想と実績との差異の理由>

ナノ/マイクロ・テクノロジー関連事業については、OA機器分野の売上高は比較的堅調に推移し前年同期比では増加しましたが、当初予想したほどには回復せず、他分野の売上高の増加で同分野の未達分をカバーできず、同関連事業の売上高は予想に届きませんでした。

またマクロ・テクノロジー関連事業については、当第2四半期（中間期）において受注が低調に推移したこともあり、売上高は予想を大幅に下回りました。

その結果、売上高は、前回発表予想から31百万円減少しました。

利益面におきましては、製造経費が抑えられたことに加え、販売費及び一般管理費が当初予想を下回ったことなどから、営業利益、経常利益、中間純利益とも前回発表予想より増加しました。

なお、2025年3月期の通期業績予想については、前回公表からの修正はありません。

以上